

認知症に対する「プラズマローゲン(pls) 含有食品」の臨床試験

★オープン試験のご説明★

【募集期間】 2014年11月～2015年9月

【募集人数】 ●1日1回摂取（10g）250名 1日『2回摂取 250名

* 募集人数に達した時点で、募集は終了致しますので予めご了承ください。
試験参加には条件がありますので、ご参加頂けない場合があります。

【対象者】 医師が適当と判断した認知症（軽度）以外の方で、月に1回（3ヶ月間）
実施医療機関に通院が可能で、家族（施設等）の協力が得られる方。
60歳以上85歳以下の方（日本国籍の方）

【食品臨床試験の目的】

- ・「pls含有の試験食品」を3ヵ月摂取し、認知レベル及び臨床検査データの変化をみます。
- ・試験用の食品は、食べやすいコーヒー味のゼリーで1日1回 計10gです。
全ての方が実食品群（有効成分plsを含む試験食品）試験食品を摂取して頂きます。

【協力費】

検査費用の負担はありません。

なお、交通費を含む協力費は出ませんのでご了承ください。



【食品臨床試験の流れ】

- ▼ 来院 ① 事前説明、アンケート、採血、診察（食品摂取開始）
- ▼ 来院 ② 1ヵ月後 アンケート、家族評価、診察
- ▼ 来院 ③ 2ヵ月後 アンケート、家族評価、診察
- ▼ 来院 ④ 3ヵ月後 アンケート、家族評価、採血、診察
（食品摂取終了）（試験終了）

※本日同意を頂いた方は、今日から試験開始となり明日からゼリーを摂取していただきます。

「プラズマローゲン」と認知症

「プラズマローゲン」とはヒトなどの生体内に広く分布する「リン脂質」の一種です。
アメリカの研究でアルツハイマー病患者でプラズマローゲンが重要な役割を果たしており、
アルツハイマー病患者において脳、血液でプラズマローゲンが減少することが明らか
になっています。

また、日本の研究でプラズマローゲンを摂取することで、認知学習機能が改善し、細胞新生
することが明らかになっており、アルツハイマー病の改善が期待されております。